

- 問1 東ヨーロッパに位置し、ドニエプル川沿いに発展したウクライナの首都を何という？
- 問2 混合農業において、家畜の飼料として栽培される作物は何か？
- 問3 耕作に向かない土地や牧草地を利用し、牛や羊を飼育する農業を何という？
- 問4 ヨーロッパの西岸海洋性気候に大きな影響を与え、北大西洋海流とともに冬の気温を温暖に保つ一年中吹く風を何という？
- 問5 イギリスの冬の気温が緯度のわりには比較的高い理由となっている、一年中西から吹く風を何という？
- 問6 地中海沿岸に見られる、夏に乾燥し冬に雨が多く降る気候を何という？
- 問7 生乳を加工して作られ、長期間の保存が可能で輸出も盛んな食品を何という？
- 問8 18世紀後半にイギリスで始まり、石炭や鉄鉱石を活用して重工業が発展した技術と社会の変革を何という？
- 問9 通貨の価値が変動することで生じる損失の可能性を何という？
- 問10 ドイツが世界的に高い競争力を持ち、ルール工業地帯などでさかんな工業分野を何という？
- 問11 北海の海底から採掘されている重要なエネルギー資源は何？
- 問12 ドイツの北部の冷涼な気候を活かした、乳牛を飼育して牛乳やチーズなどの製品を生産する農業を何という？
- 問13 フランスやドイツなどが中心となり、ヨーロッパの統合を目指して結成された地域連合を何という？
- 問14 アルプス山脈のように、地殻の変動によって形成された新しい山地帯を何という？
- 問15 共通通貨ユーロを利用する国々の金融政策を一元的に管理している機関を何という？
- 問16 豊かな自然や景観を生かした、アルプス山脈の周辺地域で特に盛んな産業を何という？
- 問17 ロシアのシベリア地方で豊富に採掘され、パイプラインを通じてヨーロッパへ輸出されるエネルギー資源を何という？
- 問18 乾燥に強い硬い葉を持つ木々が茂り、オリーブなどの果樹栽培が行われる気候に適した農業形態を何という？
- 問19 北大西洋海流が流れ込み、プランクトンが豊富なため古くから知られている場所を何という？
- 問20 偏西風とともに、ヨーロッパを温暖な気候にする働きを持つ暖流を何という？
- 問21 オランダに位置する、ヨーロッパの玄関口として国際的な物流拠点となっている港を何という？
- 問22 ドイツの山地に源を発し、東ヨーロッパの平原を流れて注ぐ国際河川の終着点はどこ？

答え合わせ・解説

問1	答え キーウ	キーウは、ウクライナの首都であり、国の中央部に位置する最大の都市です。ドニエプル川の流域にあり、歴史的にはキエフ公国の中心として発展しました。現在はウクライナの行政機能が集まるだけでなく、交通や産業の拠点としても非常に重要です。
問2	答え 牧草	牧草は、牛や羊などの家畜にとって主要な栄養源です。混合農業を営む農家では、耕地の一部を利用して牧草を育て、それを収穫して飼料として蓄えます。カブなどの根菜類も併せて栽培されることがあります。
問3	答え 混合農業	混合農業では、作物の栽培だけでなく、土地を有効活用して家畜を飼育することで、経営を安定させます。牧草地を家畜のえさとして使い、同時に穀物も作ることで、農家はリスクを分散させることができます。
問4	答え 偏西風	大西洋を渡る際に温められた海風が偏西風に乗ってヨーロッパへ運ばれます。これにより、同緯度の他の地域と比べて、ヨーロッパは冬でも気温があまり下がらない温暖な気候となります。この温暖な気候のおかげで、北緯の高い場所でも農業や生活がしやすくなっています。
問5	答え 偏西風	この現象の主な要因は、北大西洋海流という暖流と、年間を通じて西から吹く偏西風です。この二つが海からの暖かい空気を運び込み、大陸西岸に海洋性気候をもたらしています。この気候は年間を通して気温の変化が少なく、降水量が安定していることが特徴です。
問6	答え 地中海性気候	この気候は「地中海性気候」と呼ばれます。最大の特徴は、温暖でありながら、夏には雨が非常に少なく乾燥し、逆に冬には比較的雨が降ることです。この乾燥した夏という環境に適応するため、現地では古くから乾燥に強い植物を育てる工夫がなされてきました。日照時間が長いこと、夏は観光地としても非常に人気が高い気候帯です。
問7	答え 乳製品	乳製品とは、牛乳から作られるバターやチーズ、ヨーグルトなどの総称です。これらは加工することで保存性が高まり、遠方の国々へ輸出することが可能になりました。
問8	答え 産業革命	産業革命は、蒸気機関の発明とそれを動力とする機械の導入によって、手作業中心の家内制手工業から工場制機械工業へと大きく転換した出来事です。特に石炭と鉄鉱石の豊富な資源を活用することで、イギリスは世界の工場として急速に成長を遂げました。
問9	答え 為替リスク	為替リスクとは、異なる通貨同士で取引を行う際に、支払う時と受け取る時のレート差によって損益が発生する可能性のことです。共通通貨であるユーロを採用することで、加盟国間ではこの変動を気にする必要がなくなります。
問10	答え 自動車工業	その中でも自動車工業は、ドイツの輸出を支える最も重要な産業の一つです。優れた職人技術と高い研究開発力を背景に、世界的な自動車メーカーが多数存在しています。ミュンヘンなどの南部都市でも、高い技術力を活かした自動車や機械関連の産業が発達しており、ドイツの経済的地位を確固たるものにしていきます。
問11	答え 石油	北海の海底には、石油や天然ガスが豊富に眠っていることが確認されました。特にイギリスやノルウェーなどの国々が、この海底油田から莫大な富を得ることで経済を急速に発展させました。過酷な気象条件の中での採掘技術は、世界屈指のレベルを誇ります。
問12	答え 酪農	この気候条件を活かし、乳牛を飼育して牛乳、バター、チーズといった乳製品を生産する酪農が行われています。また、飼料作物を育てる耕種農業と組み合わせた「混合農業」が一般的です。効率的な土地利用により、ドイツは欧州有数の酪農大国となっています。
問13	答え 欧州連合 (EU)	欧州連合 (EU) は、加盟国間で関税を撤廃し、通貨の統一 (ユーロ) を行うなどして経済的な一体化を推進しています。また、国境検査をなくして市民が自由に移動・労働できる仕組みも構築しました。ドイツやフランスが中心となって加盟国を増やし、現在では政治的な決定にも協力する枠組みとなっています。
問14	答え 造山帯	造山帯は、プレートの境界付近など地殻変動が激しい地域を指します。アルプス山脈は「アルプス・ヒマラヤ造山帯」の一部であり、比較的最近の地質時代に形成されたため、山が険しく、高い標高を誇ります。このような地域では、火山活動や地震が起こりやすいという特徴があります。
問15	答え 欧州中央銀行	欧州中央銀行 (ECB) は、ドイツのフランクフルトに本部を置く機関です。ユーロ圏内の金利の設定や、物価の安定を維持するための政策決定を専門に行っています。
問16	答え 観光業	観光業は、アルプス山脈周辺の国々にとって非常に重要な産業です。スキー場や登山ルート、美しい村々が観光客を呼び込み、宿泊施設やガイド、関連するサービス業が経済を支えています。多くの国々が隣接する交通の要所であるため、国際的な交流の場ともなっています。
問17	答え 天然ガス	採掘された天然ガスや石油は、巨大なパイプラインを通して隣接するヨーロッパ諸国へ大量に送られています。これはヨーロッパの暖房や産業のエネルギー供給を支える重要なパイプライン網となっています。
問18	答え 地中海式農業	この気候に適応した農業が地中海式農業です。夏には乾燥に強いオリーブやぶどう、柑橘類などを栽培します。また、冬の雨を利用して冬小麦を育てることもあります。
問19	答え 世界的な漁場	北海には北大西洋海流という暖流が流れ込んでいます。暖流と寒流がぶつかり合う海域にはプランクトンが非常に多く、それを餌とする魚たちが大量に集まってきます。これにより、北海は古くからヨーロッパ有数の「世界的な漁場」として、多くの漁船が活動する場所となってきました。タラやニシンといった魚介類が、沿岸諸国の食文化を支えています。
問20	答え 北大西洋海流	この現象の主な要因は、北大西洋海流です。熱帯から運ばれてきた暖かい海水をこの海流が北大西洋へと運び、そこから偏西風がその暖かな空気をヨーロッパ大陸へ運ぶためです。この二つの働きによって、ヨーロッパの冬は比較的マイルドなものとなり、雪が積もる地域であっても都市活動が制限されることは少なくなっています。
問21	答え ロッテルダム港	ロッテルダム港は、ライン川の河口に位置し、内陸部への水運と海上輸送を結ぶ極めて重要な拠点です。巨大なコンテナ船が寄港できる深い港を持ち、大量の貨物をヨーロッパ各地へ送る物流の中心として機能しています。
問22	答え 黒海	ドナウ川はドイツ南部の山地に源を発し、東へ向かって流れます。オーストリア、ハンガリー、ルーマニアなど多くの国々を通過しながら、最終的に東ヨーロッパの平原を経て黒海へ注ぎます。全長は約2,800kmに及び、沿岸には多くの美しい歴史的な都市が築かれました。